

令和6年度 「元気な八戸づくり」市民奨励金制度 交付団体一覧

【初動期支援コース】 3団体

No.	団体名	事業名	事業概要
1	家族イロイロカフェ 【市民活動団体】	子育て世代リフレッシュカフェ事業	家族や個人の悩みはまわりに相談しにくく、悩みを抱え込んだまま生活しがちである。気軽に気分転換できるリフレッシュカフェを月1回開催し、参加者の心身の健康を増進することで、子育ても楽しく、親として、一人の人間として充実した毎日を過ごす応援をする。
2	八戸文化おが〜れ会 【市民活動団体】	My推しコンテスト事業	小学生から大学生が参加できるフォトコンテストと川柳大会を開催し、子どもや若者から、自分が魅力を感じるもの「My推し」を募集する。感性豊かな子どもや若者の「推し」を市民に鑑賞してもらうなかで、豊かな心や豊かな生活、まちの活性化につなげる。
3	NPO法人青い森の情報技術者育成研究会 【市民活動団体】	キッズ&親子でパソコン教室事業	タブレットを用いた授業が始まり、どの職業に就こうとも情報端末に関わっていく小・中学校の子どもたちを対象に、親子で学べるパソコン教室を開催する。子どもや保護者がパソコンの利活用やITリテラシーを楽しく学ぶ機会を増やし、次世代のIT人材の育成に寄与する。

【まちづくり支援コース】 4団体

No.	団体名	事業名	事業概要
1	脳卒中と向き合う活動団体OneFeels(ワンフィールズ) 【市民活動団体】	MR技術によるリハビリ開発事業	脳卒中当事者の退院後のリハビリは、金銭的・精神的負担が大きく、継続的にリハビリに取り組める環境が求められる。MR技術を用いて安価に継続できるリハビリを八戸高専と共同開発することにより、片麻痺の方の身体状態の改善と生活の質の向上を目指す。
2	NPO法人なんぶ民藝 【市民活動団体】	南部地域の伝統工芸活性化事業	南部地方の伝統工芸は、多くが組織化されておらず、次世代への継承がスムーズでない。南部菱刺しや南部裂き織、南部姫毬など、南部地域の伝統工芸を一堂に体験できる体験会を複数回開催し、市民の認知度を高め、伝統工芸の活性化と次世代への継承につなげる。
3	八戸ジャズ楽団 【市民活動団体】	若者がつなぐジャズパフォーマンス事業	八戸の音楽や芸術活動をより盛んにするため、楽団としても若い感性を取り入れつつ、理念や活動を継承していく必要がある。若い世代には技術を教えるのみならず、若い世代が主体的に企画し運営する機会を増やし、社会的成長や地元への郷土愛を育む。
4	南部藩都市開発ユニットDASUKEYO 【市民活動団体】	鍛冶町・吹上地区魅力創造発信事業	鍛冶町・吹上地区では高齢化や人口減少により歴史ある商店の存続が厳しくなっている。大学やライター、アーティスト、事業者や住民と協力してプロジェクトを展開することで、地区の魅力やポテンシャルを若い世代に知ってもらい、地区住民と一緒にエリアを盛り上げる。